

インシグニア・ベンチャーズ・パートナーズ

登壇者

タン・インラン 氏



創業者兼代表者

モデレーター

チュン・アレン 氏



戦略開発・オペレーション担当副代表



SINGAPORE - JAPAN
DIPLOMATIC RELATIONS
1966 - 2026

IWATE **IIC**



SPEAKER

George de Lama 氏

Eisenhower Fellowships 代表

アイゼンハワー・フェローシップスは、革新的なリーダーを発掘・育成し、国際的なネットワークへとつなぐことで、より平和で繁栄し公正な世界の実現を目指す国際的なフェローシップ機関。世界各地の志あるリーダーに学びと対話の機会を提供し、長期的な交流を通じて社会変革を後押ししている。

そのプレジデントを務めるジョージ・デ・ラマ氏は、ジャーナリズム、国際開発、事業運営の分野で豊富な経験を重ねてきた人物。シカゴ・トリビューンでは記者、特派員、編集幹部として活躍し、約60か国での取材を通じて国際報道の最前線に立ち、編集者としては、外国・国内報道を統括し、2つのピューリッツァー賞受賞報道に関わる。

退社後は米州開発銀行で対外関係部門を率い、ラテンアメリカやカリブ海地域に向けた戦略的広報にも携わる。多様な背景と国際感覚を生かし、世界のリーダーをつなぐ役割を担う。

Greg Krasnov 氏

Tonik 創業者兼CEO

フィリピン初のデジタル銀行であり、東南アジアを代表するフィンテック成功事例の一つであるTonikの創業者兼CEO。

新興市場における消費者向け銀行業務およびフィンテック分野で20年以上の起業家経験を有し、「新興市場におけるデジタルバンキングは、十分な金融サービスを受けられていない消費者の信用需要を解決することで、大きな価値を生み出せる」との確信のもと、Tonikを設立。

2021年のサービス開始以来、300万人を超える顧客を獲得し、データとAIを活用した融資審査を基盤とする信用供与型の金融包摂モデルを構築。

2026年第1四半期時点で年間換算売上高6,000万米ドル超、2024～2025年にはローンポートフォリオを5倍に拡大。
さらに2026年、フィリピンで単独運営するデジタル銀行として初めてキャッシュフロー黒字を達成。収益の約99%を融資事業が占め、スケーラブルかつ収益性の高いデジタル銀行モデルを実証。





SPEAKER

Trasy Lou Walsh 氏

Fluid共同創業者兼CEO

シンガポール発のBtoB決済フィンテック企業Fluidの共同創業者兼CEO。

Fluid創業前は、BNPL（後払い決済）スタートアップであるAtomeのリージョナル・ゼネラルマネージャーを務める。

また、Uber Eatsアジア太平洋地域のレストランオペレーション責任者としても活躍。香港科技大学ビジネススクールでMBAを取得しているほか、ハーバード・ビジネス・スクールのエグゼクティブ教育プログラムも修了。

SPEAKER

Yanan Wu 氏

Surfin 創業者兼CEO

シンガポールに本社を置き、十分な金融サービスを受けられていない人々を対象としたフィンテック・ソリューションを提供するSurfin Meta Digital Technology (SMDT) Pte Ltdの創業者兼CEO。

キャリア初期には、IBM T.J. Watson Research Centerおよびロスアラモス国立研究所で研究科学者として勤務。

その後、金融業界に転身し、TD Bankに13年間に在籍してシニア・ポートフォリオ・マネージャーを務め、グローバル資産配分において300億米ドルの運用資産（AUM）を管理。

続いてCITIC-Prudentialでは、アジア地域のクオンツ投資部門責任者として40億米ドルのAUMを運用。2017年にSMDTを設立。





SPEAKER

TAKESHI EBIHARA

蛸原 健 氏

リブライtpartners株式会社 代表取締役

岩手県盛岡市出身。シンガポール在住。

東南アジアおよびインドのスタートアップ投資に特化したベンチャーキャピタルのリブライtpartnersを2008年創業。

代表的な投資先にはインドネシア最大の上場を果たしたBukalapak（初回ラウンドにてリード単独投資）、フィリピンにおける最大のスタートアップM&A売却事例となったCoins.Ph（初回ラウンド共同リード）、さらにインドのユニコーン企業群等。

1994年に日本の大手VC/PEファームであるJAFCOにてキャリアをスタートさせた後、30年以上に渡りスタートアップ投資、経営に携わる。

SPEAKER
HIROYUKI TAKAHASHI

登壇者⑥

高橋 博之 氏

株式会社雨風太陽 代表取締役社長

1974年、岩手県花巻市生まれ。青山学院大卒。

代議士秘書等を経て、2006年岩手県議会議員に初当選。

翌年の選挙では2期連続のトップ当選。

震災後、復興の最前線に立つため岩手県知事選に出馬するも次点で落選、政界引退。

2013年NPO法人東北開墾を立ち上げ、地方の生産者と都市の消費者をつなぐ、世界初の食べものの付き情報誌「東北食べる通信」を創刊し、編集長に就任。

2015年当社設立、代表取締役に就任。

2023年12月、日本で初めてNPOとして創業した企業が上場を実現するインパクトIPOとして、東京証券取引所グロース市場へ株式を上場。

2024年11月には、内閣官房 新しい地方経済・生活環境創生本部が開催する「新しい地方経済・生活環境創生会議」の有識者構成員に、2025年6月には一般社団法人日本ファームステイ協会理事に就任。





SPEAKER
FUMITO MATSUDA

松田 文登 氏

株式会社ヘラルボニー 代表取締役Co-CEO

ゼネコンにて、被災地の再建に従事、その後、双子の松田崇弥と共にヘラルボニーを設立。

4歳上の兄・翔太が小学校時代に記していた謎の言葉「ヘラルボニー」を社名に、福祉を起点に新たな文化の創造に挑む。

ヘラルボニーの国内事業、主に岩手での事業を統括。岩手在住。双子の兄。

Forbes JAPAN「CULTURE-PRENEURS 30」選出、第75回芸術選奨（芸術振興部門）文部科学大臣新人賞受賞。

著書「異彩を、放て。―「ヘラルボニー」が福祉×アートで世界を変える―」。

SPEAKER

YUKINORI SHITAUTSUBO

下苧坪 之典 氏

株式会社北三陸ファクトリー 代表取締役CEO

1980年岩手県生まれ。
2018年に同社を創業し、磯焼けで身入りの悪いウニを
独自技術で高品質化する「再生養殖技術」を北海道大
学らと産官学確立。

2025年Forbes JAPAN「食の未来を輝かせる25人」に
選出される。

2026年岩手県洋野町に、ウニ陸上養殖施設「UNI-
VERSE Site™ Hirono」を稼働。

日豪を拠点に、環境保全と産業発展を両立する
「ブルーエコノミー」の旗手として、世界規模でのウ
ニ供給網の構築と海の再生を牽引している。



SPEAKER
HIDEKATSU TAKE

武 英克 氏

株式会社みずほフィナンシャルグループ 取締役会長

1988年に名古屋大学経済学部を卒業し、日本興業銀行に入行。入行後は、国際業務、企画などに従事し、米州およびアジア・オセアニア地域での駐在を通じて海外ビジネスの経験を重ねる。

みずほフィナンシャルグループ グループ企画部長、戦略企画部長、米州副担当執行役員、アジア・オセアニア地域本部長、大企業・金融・公共法人カンパニー長、グローバルコーポレートカンパニー長などを歴任。2024年より取締役兼執行役副社長（代表執行役）、2026年より取締役会長に就任。

日本の大企業、中堅中小企業に加え、米州およびアジア・オセアニア地域のグローバル企業とのビジネス経験を有し、経営企画・戦略策定、国内大企業と海外ビジネスを統括するカンパニー長等の経験を通じて、グローバルビジネスに深い知見を持つ。



SPEAKER
KOICHI IWAMI

登壇者⑩

石見 浩一 氏

エレコム株式会社 代表取締役社長執行役員

1967年生まれ。

イリノイ大学 アーバナ・シャンペーン校 農業経済学 修士課程
修了後、味の素を経て2001年にトランスコスモスへ入社。

2002年に取締役、2006年に取締役副社長に就任し、同社の成
長を牽引した。2023年にエレコムへ入社し、副社長執行役員
に就任。2024年より現職。

「正道を行く」「経営は実行である」を信条に、グローバルで
の事業展開、法人向けソリューションビジネスの立ち上げ、戦
略的M&Aを推進し、同社の新たな成長領域の拡大に取り組ん
でいる。

顧客と従業員の満足度向上を経営の根幹に据えながら、パーバ
ス「Better being」の実現に向けて挑戦を続けている。



SPEAKER
GEN NAKAHARA

中原 元 氏

株式会社りそな銀行 専務執行役員

1990年に慶應義塾大学経済学部を卒業後、東京銀行に入行。

MITスローン経営大学院にてMBAを取得後、東京三菱証券、メリルリンチ日本証券において、債券資本市場業務や投資銀行業務に従事し、コーポレートファイナンスおよび金融法人向けアドバイザリー分野で豊富な経験を積む。

2016年にりそなグループへ参画。グループ戦略部および経営管理部において経営戦略・グループ運営を担当した後、ソリューションビジネス部、承継ソリューション営業部、国際事業部を担当し、法人ソリューションや事業承継分野の強化を推進。

2025年4月より、りそな銀行専務執行役員として国際事業部担当統括を務めるとともに、りそなホールディングス執行役としてグループ国際事業企画を担当。長年にわたり国内外の金融・資本市場および経営戦略分野に携わり、グローバルビジネスや企業価値向上に関する深い知見を有する。



SPEAKER
TARO KAWABE

川邊 太郎 氏

丸紅株式会社 常務執行役員
金融・リース・不動産部門 統括役員補佐
国内統括

1967年11月生まれ 東京都出身

1990年丸紅入社。主な経歴はロンドンでのトレーニーを含め、財務部で10年の経験を積み、2001年以降、金融・リース分野にて米国を中心に事業投資、会社経営に携わる。

2020年より執行役員 金融・リース事業本部長を務め、2026年からは国内統括として丸紅グループの国内市場における業容拡大と業績向上を推進。

趣味はゴルフ、将棋、読書。座右の銘は「No pain, no gain」



SPEAKER
NAOYA TAKAHASHI

高橋 直也 氏

株式会社東京証券取引所 執行役員



1994年慶応義塾大学経済学部を卒業、東京証券取引所に入社。

2013年株式会社日本取引所グループ（JPX）の発足後、メディア向けの広報担当、ETF やREIT の営業推進担当、上場制度の企画担当、人事部長を経て、2022年より株式会社JPX総研の執行役員として株価指数や情報サービスの企画・推進・管理運用を担当。

2026年4月より現職。

上場、上場推進、カーボנקレジット市場整備室担当。

SPEAKER

DAISUKE TANAKA

田中 大介 氏

株式会社オリエントコーポレーション

海外事業企画部 副部長

Honest Financial Technologies International PTE Ltd

取締役

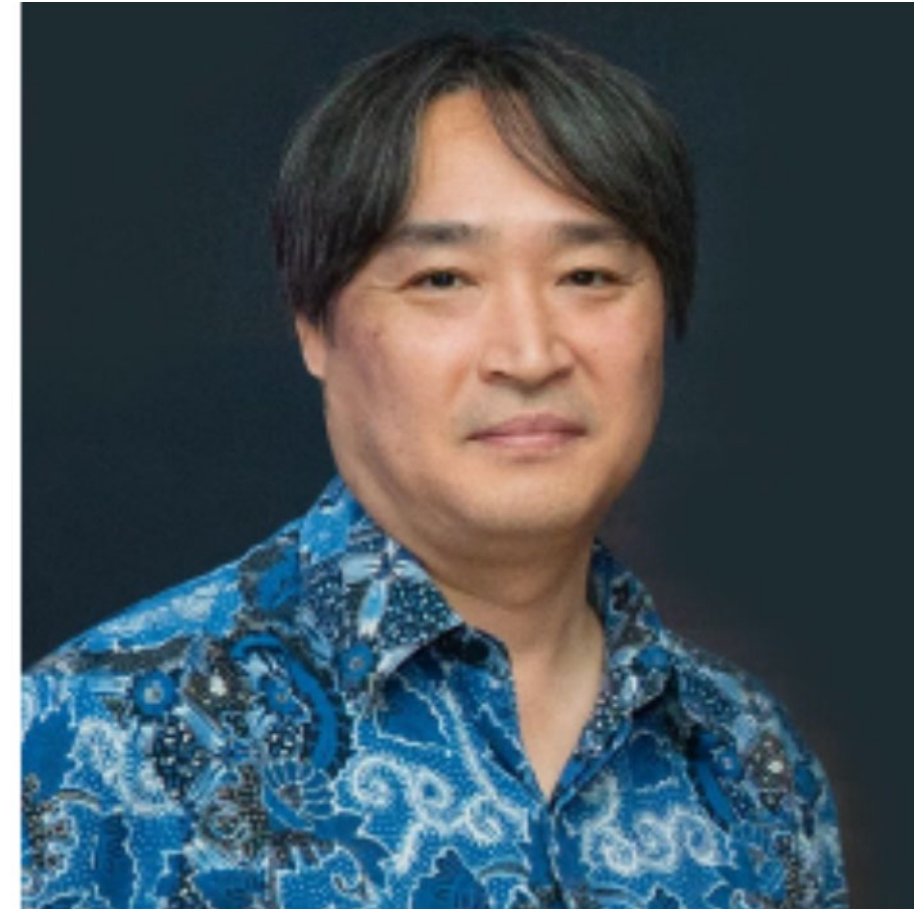
略歴 1974年 生まれ

1997年 みずほ銀行（旧第一勧業銀行）入行

2007年より10年超みずほFG及びみずほ銀行にて内部監査業務の企画・高度化に従事。企業統治・ガバナンスフレームワークに精通

2019年よりみずほ銀行にて海外リテール業務に従事。複数のスタートアップファイナンスディールを組成

2022年より現職（みずほ銀行より業務出向）。オリコの海外事業の企画、海外拠点の経営管理を担いつつ、Honest社への出資ディールを組成。同社の社外取締役として経営支援に取組中



分科会登壇者一覧

【第1分科会：農林水産業】

テーマ：「地域資源とテクノロジーによる次世代農林水産業の創出」

登壇者	(株)北三陸ファクトリー（洋野町）	代表取締役副社長	眞下 美紀子
	(株)S o t t（盛岡市）	代表取締役	高橋 舞衣
	M O M I J I(株)（大槌町）	代表取締役	兼澤 幸男
	(株)W A K U（福島県南相馬市）	代表取締役	姫野 亮佑
モデレーター	(株)雨風太陽	顧問	大塚 泰造

【第2分科会：医療・ヘルステック】

テーマ：「ヘルステック等ディープテックで拓く地域課題解決、グローバルイノベーション」

登壇者	(株)東北医工（盛岡市）	代表取締役	大関 一陽
	(株)フィジオスバイオテック（盛岡市）	代表取締役CEO	三木 一郎
	(株)クオントディテクト（東京都千代田区）	代表取締役社長	西塚 哲
	(株)K O E D A（宮城県仙台市）	代表取締役	奥蘭 徹
モデレーター	(株)地域経済活性化支援機構 R E V I C	マネージング・ディレクター	田中 雅範

【第3分科会：A I（人工知能）】

テーマ：「A Iによるイノベーションと産業変革、地域課題解決」

登壇者	(株)A t h e n a T e c h n o l o g i e s（東京都文京区）	代表取締役	阿部 武
	(株)サステナ（東京都板橋区）	代表取締役	三井 康平
	D e f i o s(株)（滝沢市）	代表取締役社長兼CEO	近藤 鯛貴
	(株)L I G H T z（茨城県つくば市）	代表取締役社長CEO	乙部 信吾
モデレーター	合同会社ふくり 株式会社トポロジ オリックス株式会社	代表 代表取締役社長 顧問	小原 毅也

本日（8月7日）から参加申込開始

参加のお申込みはこちら

<https://iwateiic.jp/>



その他の登壇者も現在調整中
決定次第、順次発表いたします